



同時資料提供

山口県政記者クラブ
山口県政記者会
山口県政滝町クラブ
防府記者クラブ
防府市政クラブ
周南記者クラブ

お知らせ

佐波川は良好な水質を保っています

～平成23年 中国地方一級河川の水質現況の公表～

中国地方整備局は、昭和36年から中国地方一級河川の水質調査を実施しています。
この度、平成23年(1月～12月)の管内一級河川13水系(直轄管理区間)における水質現況
をとりまとめましたのでお知らせします。

I. 平成23年の水質調査結果

平均水質(BOD値)ランキングで、佐波川は中国地方で第10位となり、昨年(第7位)より下がりましたが、BOD値は0.9mg/lであり、前年に引き続き、良好な水質を保っています。

II. 平成23年の水質事故の発生状況 ～佐波川では1件の水質事故が発生～

昨年8月、中塚橋付近(山口市徳地岸見地先)の佐波川に、農薬(約40kg)が投棄される事故が発生しました。幸いなことに生物のへい死や上水道の取水停止等には至りませんでした。事象が悪質であることから山口警察署に刑事告発を行いました。

III. 島地川ダムにおける水質改善の取り組み状況

平成6年以降、島地川ダム底層で環境基準値を超える重金属類(ヒ素※)が検出されています。
平成22年度より重金属対策施設(高濃度酸素溶解装置)を稼働・運用し、現在では環境基準値を下回り、改善目標を達成しています。

※周辺の土壌からの自然由来のものです。

問い合わせ先

○国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長 木原均 (内線204)

(担当) 河川管理課長 阪木浩二 (内線331)

電話 : (0835) 22-1785 (代表) FAX : (0835) 22-6705

山口河川国道事務所ホームページアドレス

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

全国河川ランキング（BOD平均値が同じ場合、75%値により評価している。）

順位(中国)		順位(全国)		水系名	河川名	調査地点 の県名	BOD平均値(mg/l)		BOD75%値(mg/l)	
H23	H22	H23	H22				H23	H22	H23	H22
1	1	1	1	高津川	高津川	島根	0.5	0.5	0.5	0.5
2	2	14	24	天神川	小鴨川	鳥取	0.6	0.6	0.6	0.6
2	4	14	33	斐伊川	斐伊川	島根	0.6	0.6	0.6	0.7
4	5	28	40	江の川	江の川	島根, 広島	0.6	0.7	0.7	0.7
5	2	45	24	天神川	天神川	鳥取	0.7	0.6	0.8	0.6
5	10	45	88	太田川	太田川	広島	0.7	0.9	0.8	1.1
7	5	53	40	千代川	千代川	鳥取	0.7	0.7	0.9	0.7
8	8	59	74	日野川	日野川	鳥取	0.8	0.8	0.9	1
8	10	59	88	小瀬川	小瀬川	広島, 山口	0.8	0.9	0.9	1.1
10	12	73	107	日野川	法勝寺川	鳥取	0.9	1	1	1.3
10	7	73	64	佐波川	佐波川	山口	0.9	0.8	1	0.9
12	13	133	135	高梁川	高梁川	岡山	1.2	1.2	1.5	1.5
13	8	144	74	旭川	旭川	岡山	1.4	0.8	1.7	1
14	14	153	140	芦田川	芦田川	広島	1.5	1.3	2	1.5
15	14	156	140	吉井川	吉井川	岡山	1.6	1.3	2	1.5

◆ 水質ランキング

各河川のBOD平均値により順位を決定する。

◆ 各河川のBOD平均値

各河川において調査した各地点のBOD平均値を平均した値。

◆ BOD平均値が同じ場合

BOD平均値が同じ場合、BOD75%値が小さい方を上位とする。

BOD平均値、BOD75%値とも同じ場合は同位とする。

◆ 水質ランキングの対象河川(全国165河川)

一級河川本川:直轄管理区間に調査地点^(※)が2以上ある河川。

一級河川支川:直轄管理区間延長が概ね10km以上、かつ直轄管理区間に調査地点^(※)が2以上ある河川。

(※)湖沼類型指定、海域類型指定の調査地点は含まない。

ダム貯水池は原則として調査地点に含まない。

■BOD値とは:

「生物化学的酸素要求量」:溶存酸素存在のもとで水中の有機物を栄養源として好気性微生物が増殖・呼吸するときに消費される酸素量で、20℃5日間で消費される溶存酸素量(mg/l)を標準とする。一般的に水質汚濁を示す代表的な指標で、水質関係の各種法令で規制項目として採用されている。値が小さいほど汚濁が少ない。

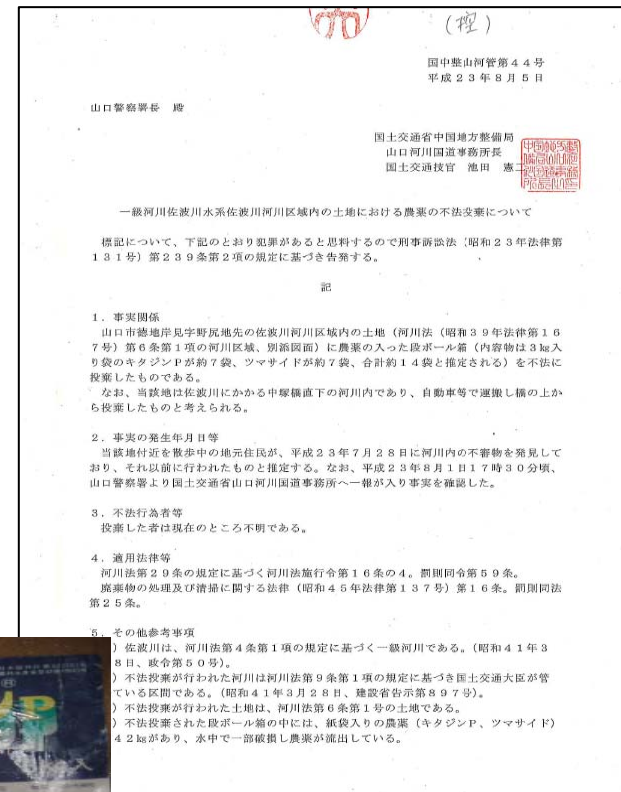
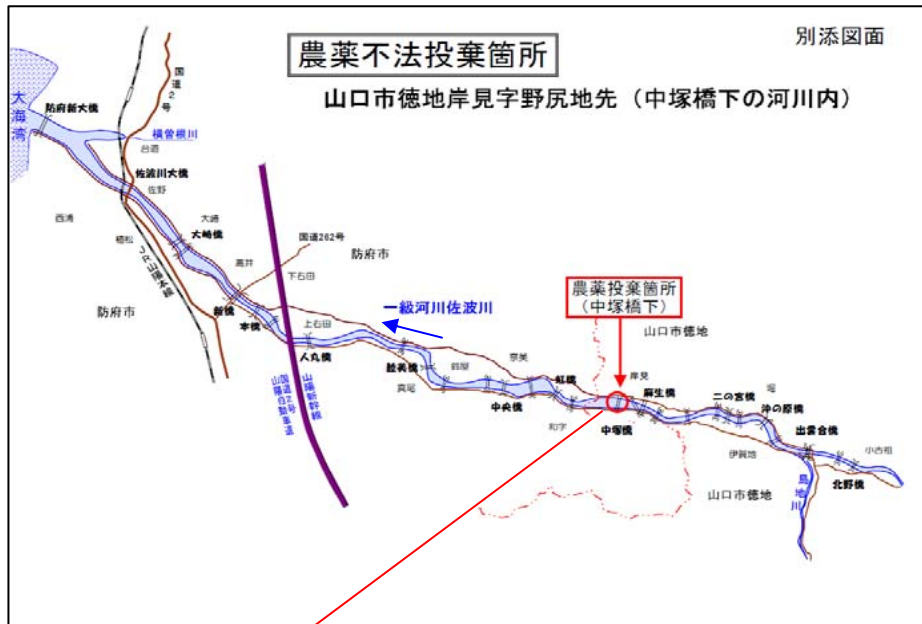
■75%値とは:

1年間に調査した全ての日データ(n個)を値の小さいものから順に並べ、0.75×n番目のデータ(0.75×nが整数でない場合には、端数を切り上げた整数番目の値をとります。)の値をいう。

例)1ヶ月に1回、1年間に12回の調査をおこなった場合 12×0.75=9番目

平成23年の水質事故 ～佐波川への農薬投棄～

- 平成23年8月1日、佐波川水系佐波川18k550付近において、河川内に農薬約40kgが投棄されていると連絡あり。
 ※発見者：山口市徳地在住の一般住民（→山口警察署→山口河川国道事務所）
 河川への投棄物 ～ **キタジnP(イ^oペンホ)** 3kg入り袋約7袋、**ツマサイド(メカルブ)** 3kg入り袋約7袋
- 河川管理者である山口河川国道事務所は、農薬回収作業、川底の残留農薬の水の中ポンプによる吸い上げ作業を実施。
 取水、環境への影響を確認するための水質調査・分析及び河川巡視を実施し、環境や人の健康に及ぼす影響は少ないと確認。
- 事案として悪質であるため、山口警察署に刑事告発。（不法投棄者は不明）



↑山口警察署に提出した告発文書



河川内に投棄された農薬物 ↑

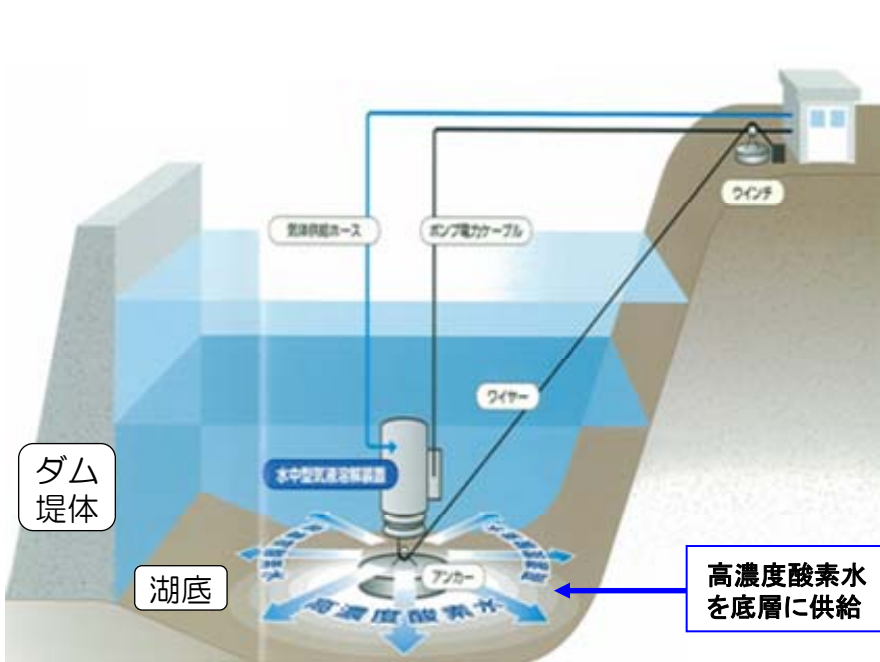


回収した農薬物 ↑



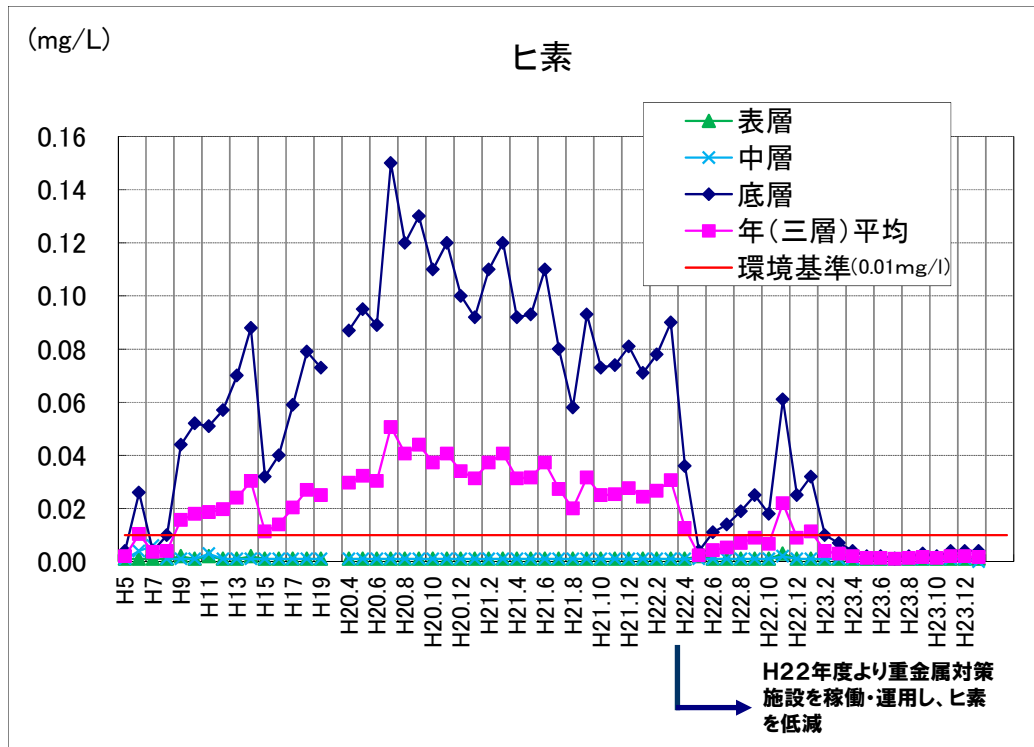
参考

島地川ダムにおける重金属対策施設 (高濃度酸素溶解装置)



重金属対策施設
(高濃度酸素溶解装置)イメージ

施設外観



島時川ダム基準地点における重金属類(ヒ素)濃度の変化

重金属類(ヒ素)の低減対策に関する詳しい内容は、下記のサイトをご参照下さい。

<http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/committee/index.html>